



DX推進事業費

5 発信力！

DX推進室 260,522千円

【事業概要】

公共施設予約システムや地図情報Web公開システムの導入により市民の利便性向上と手続きの負担軽減を図るもの。また、移動が困難な市民のため移動型行政サービスを開始するもの。そのほか、電子決裁や業務用チャットツールの導入により庁内事務の効率化を図るもの。

①公共施設予約システムの導入

29,767千円

インターネットを通じて体育施設、公民館等の施設予約が可能に



②地図情報Web公開システムの導入

185,460千円

インターネットを通じて様々な情報が取得可能に



③移動型行政サービスの導入

20,900千円

移動型行政サービスの導入により、移動困難な方々のところへ出向き行政サービスを提供



④電子申請システムの導入

792千円

紙での申請ではなく電子申請が可能となることで手続きの負担を軽減



⑤電子決裁の導入 3,644千円

ペーパーレスを推進するほか、場所を選ばず意思決定が可能に

⑥業務用チャットツールの導入 4,620千円

業務用チャットツールを導入し、情報伝達の迅速化や情報共有の強化を推進

⑦会議用モニターの導入 3,107千円

Web会議の推進、ペーパーレス化及び意思決定の迅速化のためにモニターを設置

⑧DX推進支援業務 12,232千円

DX推進による業務改革（BPR）、ペーパーレス、業務の可視化を推進